

令和6年12月 市長への投書箱 投書内容と回答(投書者が公開を希望した案件のみ)

受付日	令和6年12月11日	担当所属	産業政策課
受付場所	メール		
件名	渋川市の活性化と飲食店・商店の出店について		
投書内容	将来的に地元である渋川市への出店を考えているが、良いテナントが少なく、家賃が高い気がする。渋川市でも中之条町にある「中之条町ふるさと交流センターつむじ」を参考に、市の中心部、あるいは渋川駅や渋川伊香保インターチェンジから伊香保地区までの導線上に、道の駅やテナントが集まる公園などを整備してほしい。		
回答の要約	店舗の出店や創業については、経営者や起業家にとって、事業の継続性や採算性、立地条件など、様々な判断が必要であると考えます。また、気軽に営業を始めることができる共同店舗なども新たな営業の形態の一つであると思われます。 市では、広く産業の誘致に取り組む中で、市内に出店を希望する事業者に適地の情報提供のほか、創業希望者への支援などを行っています。現在のところ、市が主体となってシェアできる店舗などを整備する計画はありませんが、この度の御意見を踏まえて、共同店舗で創業を希望する人への支援策等について、先進事例を参考に調査・研究してまいりたいと考えます。		

受付日	令和6年12月12日	担当所属	交通政策課	
受付場所	メール			
件名	路上喫煙(八木原駅前)について			
投書内容	JR八木原駅前で通学する小学生や高校生が多い時間帯に喫煙している人がいるため、駅周辺を禁煙として欲しい。			
回答の要約	JR八木原駅前はJRの所有地であり、その管理はJRが行っています。 管理者であるJRに投書内容を伝えたところ、駅前はすでに禁煙としており、禁煙看板の設置をしているとのことでした。 しかしながら、ルールを守らない利用者がいることから、JRでは、引き続き、利用者に対して禁煙である旨の周知を図っていくとの回答をいただきましたので、何卒御理解のほどよろしくお願いいたします。			